

平成28年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号： 1-3 局・課名： 健康福祉局 障害者支援課

事業名	障害者就業・生活支援事業	事業費(千円)	平成26年度決算額	平成27年度予算額	平成28年度要求額	
			45,774	45,774	45,774	
事業概要	【目的】	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
	H～ H					
	就労における自立を図るため、就業及びこれに必要な日常生活、社会生活上の支援を要する障害者に対し、雇用、保健、福祉、教育等の関係機関との連携を図りつつ、地域生活において必要な指導や助言他の支援を行うことで、雇用促進及び職業の安定や定着を図ることを目的とする。 【内容】 ○支援対象障害者の就労に係る必要な指導及び助言その他の援助、雇用主に対する雇用管理アドバイス、職場実習先の確保・開拓等の就業支援事業 ○職業準備訓練やそのあっせん、作業能力の評価・調査・研究等の基礎訓練事業 ○支援対象障害者の就業に係る日常生活または社会生活での相談、必要な福祉サービス・社会資源の利用援助等の生活支援業務 これらに係る関係機関との円滑な連絡調整 【今年度要求のポイント】 平成24年度より障害者就業・生活支援センター2か所体制で実施している。障害者雇用率が2%になり、平成27年度からは罰則も設けられたため企業の障害者雇用への関心も高くなることが見込まれる。堺市でも、障害者の就職率が増加すると推測され、定着支援件数の増加が著しいため、支援体制の強化が必要である。	主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	27年度予算	28年度要求額	内容・積算等	
		委託料等	45,774	45,774	人件費、事務経費等	
合計		45,774	45,774			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～27年度)】		【28年度】		【今後予定(29年度～)】		
平成16年度よりNPO法人堺市障害者就労促進協会に委託する。平成24年度からセンターを2か所設置し支援体制を強化する。		障害者雇用率が2%となり、罰則が設けられたため、障害者の就職率の増加が予測される。関係機関と連携を図り、支援体制を強化する。		3か所目のセンター設置検討を行う。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業:						

整理番号： 11 - 3 - 0750